

平成26年度オープンに向けて

# ふれあい拠点施設、事業を再開

拠点施設推進室 図224-5531



建設予定地(新宿町1丁目地内)



北側から建設予定地を望む

## 施設構成

県施設 (産業支援・ 人材育成施設)	①産業支援施設(創業支援・交流支援)
	②大学コンソーシアム
	③川越地方庁舎
市施設 (市民活動交流 支援施設)	①市民活動支援施設 生涯学習施設▶男女共同参画推進施設 NPO支援施設▶市民相談室 子育て支援施設▶健康増進施設▶喫茶室 観光情報・地場産業紹介施設 証明センター▶南公民館
	②ホール(劇場型多目的ホール)
民間施設 (にぎわい施設)	商業系施設など
共有空間	交流広場
その他	駐車場

## 今後の予定

平成22年度	旧県立川越図書館など既存建物の解体 設計・建設条件などの協議
平成23年度	設計・建設
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	建設 オープン

川越駅西口に県と市が共同事業として計画している、(仮称)西部地域振興ふれあい拠点施設の整備事業を再開します。この事業は、平成19年9月に策定した基本構想に基づき、新宿町一丁目地内(左上図)に新たな県施設・市施設・民間施設を設けるものです。

建設予定地は川越駅の南西に位置し、面積は約二万四千四百平方メートル(建築敷地約二万六千六百平方メートル)。かつての県立川越図書館・川越福祉センター・南公民館の敷地とその西側に隣接する土地からなります。市民の皆さんが利用してきた公共施設の跡地に建設することに加え、駅西口から約三百五十メートルという利便性から、

さまざまな活動の拠点となる施設として、活用が注目されてきました。

市では、民間資金やノウハウを活用して、設計から施設運営までを包括的に発注するPFI方式により実施するため、県と事業を進めてきましたが、事業者の選定中に応募者が資格を失ったことから事業が中断していました。このほど、県との協議が整い、設計や施工、運営などを個別に発注する方式を取り入れ、早期の完成を目指していくことになりました。

拠点施設は、産業支援施設・市民活動支援施設・商業系施設などで構成。劇場型多目的ホールの設置も予定しています。生まれ変わる新しい施設にご期待ください。